

2012/4/22 石垣島トライアスロン観戦記

西表 京太郎

ワシの名前は、「西表 京太郎」。

誰やそれって？

西表島生まれの京都市育ちで、宿院マサヒロの祖先なのじゃ。

(アホなこと言ってるわと思わずお付き合いを^^;)

彼が真っ当な人生を歩むように天で監視をしながら、かつ KTC のメンバーを含めて応援をしているのじゃ。

その彼がトライアスロンに挑戦して 8 年目。

年も 50 に迫ろうと言うのに、まだ記録を伸ばしながら頑張っているその姿を、ぜひ皆さんにご紹介しようというわけで登場したのじゃ。



では、石垣島大会を観戦しての報告じゃ。

今回は、同年代のライバル、小島イチエロー君と藤下クリス君との対決に焦点を当てて報告しよう。

おっとその前に、二人の紹介じゃ。

まずはイチエロー君。彼は 50 オーバーにしてサブスリーランナー。グアムが大好きで、ピッチピチの柄物海パンがトレードマークの 180 センチを超える巨人じゃ。去年の石垣島大会はエイジ優勝。JTU エイジランキング 3 位。バイクの練習会では、後ろにつくとめっちゃ楽。…とマサヒロが申しておりました。

続いてクリス君。始めて見る人はハーフと間違える美男子じゃ。彼の手と足には水かきがついておるそうじゃ。スイムがやたらと早いんやけど、たまに何を言っているのかよくわからないことがあるとのこと。多分、水生生物の言語を使っているんじゃないやろう。…とマサヒロが申しておりました。

そんなアブな二人との戦いやから、マサヒロも相当気合を入れておったようじゃ。

作戦は、「とにかく全力で！」って、おいおい、思いつき普通じゃが、ともかくも、最初から飛ばしていこうと考えておったようじゃ。

さて、その結果やいかに…

朝 8 時、1.5km のスイムがスタート！

クリスは第 1 ウェーブでダーっと海へ飛び込んでいきよった。猪突猛進タイプじゃ。

1 分後、第 2 ウェーブでマサヒロとイチエローがスタート。こちらはそろりそろりと自分のペースで。

クリスは水かきを駆使して上位でフィニッシュ。23 分 52 秒で 35 位。

マサヒロとイチエローは、ともに強烈なバトルに巻き込まれてかなり苦戦したようじゃ。

マサヒロは 25 分 29 秒で 52 位。イチエローはちょっと出遅れ 27 分 34 秒で 112 位。

クリスに追いつくためには、彼の 1 分後にスタートしたことを考えると、マサヒロは 2 分半、イチエローは 4 分半縮めなければならん。

スイムアップからバイクラックへの道のりは 300m、ホンに長いの一。そこをクリスはまたもや猛然とダッシュ。次なるは 40km のバイク。石垣島の南半分を 1 周するコースじゃ。パンナ岳の裏までの 20km はひたすら向かい風。しかも強風でみんななかなか前に進まんようじゃ。

ここでクリスは、2、3 人の選手と抜きつ抜かれつつで頑張っておった。マサヒロとイチエローはひたすら追いかけて、第 1 ウェーブの選手を次々とパスしていきよった。30km を過ぎて白保からは 40km オーバーで激走じゃ。

バイク終了時点で、クリス 1 時間 38 分 44 秒で 39 位。マサヒロは 1 分半縮めて 1 時間 38 分 47 秒で 40 位。イチエローは 30 秒縮めて 1 時間 41 分 39 秒で 61 位。

水生生物クリスに、マサヒロとイチエローが陸上で迫るといふ構図じゃな。



最後は10kmラン。

マサヒロ、1km過ぎてクリスの背中をキャッチ！

クリスは、足を故障しているため2年前に40分台で走っていた面影が全くない。ハムストリングスを押さえながら走る姿にワシは涙がこぼれそうになった。マサヒロは、「クリス、すまん」と心の声を発しながら、追い越し際に「ファイト！」と声をかけ、自分自身にもカツを入れたのじゃ。

イチエローは、3km地点でクリスに追いつき、これまた「ファイト！」とカツを入れよった。

ライバルたちの美しい姿やお。グスン。

さて、その後の経過じゃ。途中で雨が激しくなり、靴の中はぐしょぐしょになりながらも暑さはマシのため軽快に飛ばす！といきたいところじゃが、マサヒロの足どりは重く、イマイチスピードに乗れないようじゃ。

対照的にイチエローは軽快に飛ばして、7kmでついにマサヒロの背中を捕らえた！マサヒロの背中がどんどん近づいてきてあと残り1km。もうすぐそこじゃ。が、マサヒロは、そんなことは全く知らずに前のランナーを抜かすため、最後の力を振り絞ってスピードアップ。結局これが奏功してマサヒロが先にフィニッシュ！遅れること40秒でイチエローがフィニッシュして、マサヒロは思わずビックリ。あと1kmあったら間違いなく抜かされておったじゃろう。

その10分後、足を引きずりながらクリスがフィニッシュ。

クリス 2時間33分22秒（総合101位／1074人、年代16位）←2年前20位！

イチエロー 2時間22分35秒（総合42位、年代3位）←去年34位

マサヒロ 2時間21分53秒（総合39位、年代3位）←去年142位（パンク）

こうして、3人のライバルたちの戦いに幕が下ろされたのじゃ。

ただ3人ともこの成績には満足しておらんそうじゃ。来年はなんと2時間10分切りを目指すとのこと。それはあまりにも無謀やと思うのじゃが、夢は夢として追い求めることがモチベーションの維持には必要じゃろう。「可能性」は、無理だと思ったときになくなってしまうもの。頭に成功のイメージを思い描き、ただひたすら前進あるのみ。頑張れオーバーフォーティーズ！中年オヤジの底力を発揮するのじゃあああ！

さてさて、戦いが終わり1夜明けた翌日、オーバー65で年代別優勝を飾った坂尻ジェリーを加えた4人は、石垣島をのんびり1周ドライブ。

最後はANAホテルのビーチで、祭りの楽しさと終わった後の寂しさに浸りながら海を眺め、来年の決意を新たにしたのじゃった。

というわけで、今回はマサヒロに軍配が上がったわけじゃが、次はどうなるかのー。

KTCの皆の衆、熱い戦いを期待してるぞ！

では、またの機会に(^)/

